

川越市立小・中・特別支援学校の児童生徒のみなさん

川越市立小・中・特別支援学校の児童生徒のみなさん、この2か月新型コロナウイルスのために、学校は臨時の休みが続いています。この間、学校へ行けず、外にもなかなか出られず、友達とも会えず、本当につらい日々を送ってきたと思います。みなさん一人ひとり、よくがまんして家での勉強や生活に取り組んでいることに、教育長として心から感謝しています。

そして、現在も国の緊急事態宣言が出されている中、新型コロナウイルスに感染する人も多く、みなさんの命を守るために、川越市では、さらに5月31日まで臨時の休みを延長しました。

この臨時の休みは、みなさんが新型コロナウイルスに感染しないようにするため、そして新型コロナウイルスによる被害を大きくしないためのものです。みなさんのため、家族のため、友達のために、どうかこの臨時の休みの意味をよく理解して、引き続き規則正しい生活を送ってください。今、日本中の児童生徒のみなさんも、この休みでつらい思いをしている中、がんばっています。どうか、みなさんも自分に負けず、学校に登校できる日を待ちましよう。

このような状況の中でしたので入学式を行うことができませんでした。小学校1年生、中学校1年生、特別支援学校1年生のみなさんは、残念に思っていることでしょう。休み明けに、みなさんが安心して学習や行事等に取り組めるよう、私も学校もいっしょうけんめい準備しています。

また、みなさんは学習の遅れを心配していると思います。教育委員会は、学校としっかり協力して、みなさんが家庭学習に進んで取り組めるようにしていきます。学校から渡されている新しい教科書にもとづく学習プリントや時間割表、家庭学習がんばり表などを使って学習してください。小学校5・6年生や中学生は自分で計画を立てて勉強することも大切です。もし、学校の課題や宿題が早く終わったら、さらに新しい教科書の先を読んだり、読書をしたり、調べ学習をしたりするなど、できる範囲で取り組んでみてください。

中学校3年生は、進路についての心配もあるでしょう。先の見えない中で不安でいっぱいだと思います。まずは、苦手な教科があれば今まで学習したことの学び直しをする、教科書や資料集を読んだり、ノートにまとめたりするよい機会です。心配なことがあれば、学校の先生に相談し、自分の目標や夢に向かって、有効に時間を使ってください。

この臨時の休みは、今までにないことです。しかし、みなさん一人ひとりが、この時を大切に過ごすことで、学校だけでは身につかない力、例えば、自分で何が正しいか考えて行動する力、ものごとに進んで取り組む力などが身につくはずです。

臨時の休みも、そして、学校が再び始まってからも、学校の先生方はいっしょうけんめいにみなさんのためにがんばります。先生や友達と再び会える日を楽しみにして、一日一日を元気に、そして大切に過ごしてください。

令和2年5月7日

川越市教育委員会教育長
新保正俊